

ふすまや畳などの修繕はURの責任で 党愛知県委が申入れ

日本共産党愛知県委員会は8月20日、UR都市機構に対し、民法改正を踏まえてUR賃貸住宅のふすまや畳などの修繕についてはURの責任で行うべきだと要請しました。

この要請には、すやま初美参議院選挙区予定候補、わしの恵子、しもおく奈歩両県議、みつなか美由紀県議予定候補が参加しました。

担当者は「URの賃貸住宅は愛知県には5万戸ある。いただいたご意見は本社にきっちりと伝えます」と述べました。



URへ要請する(左から)
まつか県議予定候補、しもゆく・わしの恵子両県議予定候補すやま初美参議院選挙区予定候補

臨時教員の人達と懇談

わしの議員は7月24日、臨時教員制度の改善を求める会と懇談しました。

懇談では、「数学の先生が1年間に4人も交代して、生徒が『全然分らない』と言っている」「正規教員が減る中で臨時教員制度に頼っている」など、深刻な実態が出されました。

わしの議員は、「子どもが数学が分からないという事態は問題。学校の大規模改修とスクールソーシャルワーカーの予算が増えたことは大事」と述べました。



愛障協、きょうされんと懇談

わしの議員は8月17日、愛知県障害者(児)の生活と権利を守る連絡協議会(愛障協)及びきょうされん愛知支部と懇談しました。

懇談では、「緊急ショートステイをつくってほしい。国へ要望するとともに県としてつくってほしい」「音響信号機やエスコートゾーン(点字ブロック)を増やしてほしい」などの要望が出されました。

わしの議員は、「軽度・中等度の難聴児の補聴器購入の補助について議会で取り上げて補助制度を実現した。特別支援学校のエアコン設置もそのまま続けていれば100年かかるところを3年間に短縮させ、さらに1年前倒しする方向だ」と述べました。



本会議一般質問の傍聴に ぜひお越しください

10月2日(火) しもおく議員が本会議一般質問を行います。

質問内容

- ①災害対策の抜本的強化
- ②エアコン整備など熱中症対策
- ③性犯罪・性暴力被害者支援
- ④愛知看護修学資金の貸付について

質問は午前の最後(11時過ぎ)か午後の最初(13時~)の予定です。

昼休み時間に交流会を行います。質問が午後になった場合は午後の休憩時間に行います(於:4階第2委員会室)。